

令和4年 死傷災害発生状況【確定版】

福岡労働局
令和5年4月7日現在

業種	年別	令和4年	令和3年	増減数	増減率
製造業	製造業	974	980	-6	-0.6%
	食品製造業	315	357	-42	-11.8%
	繊維製品製造業	22	8	14	175.0%
	木材・木製品・家具・装備品製造業	41	55	-14	-25.5%
	パルプ・紙加工品等製造業	16	14	2	14.3%
	印刷・製本業	23	13	10	76.9%
	化学工業業	50	70	-20	-28.6%
	窯業・土石製品製造業	67	49	18	36.7%
	鉄鋼業	20	23	-3	-13.0%
	非鉄金属製造業	17	12	5	41.7%
	金属製品製造業	185	148	37	25.0%
	一般・電気・輸送用機械器具製造業	120	143	-23	-16.1%
	電気・ガス・水道業	13	14	-1	-7.1%
その他の製造業	85	74	11	14.9%	
建設業	建設業	3	7	-4	-57.1%
	土木工事業	641	710	-69	-9.7%
	建築工事業	144	189	-45	-23.8%
	木造家屋等建設業	332	385	-53	-13.8%
	その他の建設業	61	89	-28	-31.5%
運輸交通業	運輸交通業	165	136	29	21.3%
	道路旅客運送業	883	922	-39	-4.2%
	ハイヤー・タクシー業	105	120	-15	-12.5%
	バス業	46	68	-22	-32.4%
貨物取扱業	道路貨物運送業	59	50	9	18.0%
	貨物取扱業	746	773	-27	-3.5%
	陸上貨物取扱業	153	167	-14	-8.4%
農業・水産業・畜産業	陸上貨物取扱業	133	129	4	3.1%
	港湾運送業	20	38	-18	-47.4%
林業	農業・水産業・畜産業	65	63	2	3.2%
第三次産業	林業	26	31	-5	-16.1%
商業	第三次産業	11,143	3,961	7,182	181.3%
	商業	1,077	1,166	-89	-7.6%
	卸売業	146	154	-8	-5.2%
	小売業	842	912	-70	-7.7%
保健衛生業	上記以外の商業	89	100	-11	-11.0%
	保健衛生業	8,794	1,583	7,211	455.5%
	医療保健業	5,308	738	4,570	619.2%
接客娯楽業	社会福祉施設	3,470	833	2,637	316.6%
	接客娯楽業	408	343	65	19.0%
清掃・と畜業	飲食店	286	239	47	19.7%
	清掃・と畜業	360	353	7	2.0%
	ビルメンテナンス業	199	210	-11	-5.2%
その他の事業	上記以外の清掃・と畜業	161	143	18	12.6%
	その他の事業	311	296	15	5.1%
	警備業	82	78	4	5.1%
上記以外の第三次産業	上記以外のその他の事業	229	218	11	5.0%
	上記以外の第三次産業	193	220	-27	-12.3%
全産業計		13,888	6,841	7,047	103.0%

[参考]

全	国	288,344	149,917	138,427	92.3%
九州	・ 沖縄	38,181	19,125	19,056	99.6%

(注) 1 死傷者数は、労働基準監督署へ提出された休業4日以上の労働者死傷病報告の集計である。

2 中分類は非表示のものがあり、大分類の内数であること。